

# 新得から...

北海道十勝郡新得町新内、廃校となった小さな小学校の校舎を会場に始まった小さな映画祭「SHINTOKU 空想の森映画祭」。今年、新得発の映画が3本上映される。その内の1本、映画「空想の森」はまさしくここ新得を舞台にしたドキュメンタリー。第13回目を迎える空想の森映画祭、今年はちょっと特別な映画祭になりそうだ!



## ACCESS



- 千歳空港より  
JR特急で南千歳乗り換え  
約2時間
- 帯広空港より  
JR帯広駅まで連絡  
バスで約40分  
帯広駅からJR利用約1時間
- 札幌から  
JR特急で約2時間、  
車で約4時間
- 旭川から  
JR利用約3時間、  
車で約2時間半



## 【宿泊施設】

- 新内周辺
- 薬草温泉ホテルかりかち ☎0156-64-5956
  - YORKSHIREFARM ☎0156-64-4948
  - ヴィレッジ432 ☎0156-64-4320
  - トムラ登山学校レイクイン ☎0156-64-4111
- 新得町中心部
- 新得旅館 ☎0156-64-5714
  - 宮城屋旅館 ☎0156-64-5058
  - 民宿サホロハウス ☎0156-64-5800
  - 新得温泉ホテル ☎0156-64-5837
- 東大雪
- 国民宿舎東大雪荘 ☎0156-65-3021
  - オソウシ温泉 ☎0156-65-3338



SHINTOKU  
KUSO NO MORI  
FILM FESTIVAL 2008

## TICKET

	前売	当日
1回券	1,000円	1,500円
通し券	3,000円	4,000円
N'DANAライブ	2,000円	2,500円

- 中高生半額、小学生以下無料
- 通し券でN'DANAライブとパーティーを除くすべてのプログラムにご入場いただけます。
- 1回券はN'DANAライブ、パーティーを除くすべてのプログラムに共通の1回券です。
- N'DANAチケットで宇井ひろしライブにも入場出来ます。
- 映画券の半券を提示すると、ライブが前売り料金になります。

## 【前売券は下記にて!】

- 新得町 ●新得町教育委員会 ☎0156-64-5111
- 相馬商店 ☎0156-64-5055 / 本通り南1-5
  - Be-Wild ☎0156-64-5200 / R38号沿い
- 帯広市 ●チケットぴあ ☎0155-27-3550 / 藤丸5階
- 勝毎サロン ☎0155-27-0077 / 藤丸7階
  - FLOWMOTION ☎0155-21-5506 / 西5南13
  - リサイクルブック稲田店 ☎0155-48-4407 / 西12南34
- 音更町 ●のんびり屋 ☎0155-30-8022 / 字下土幌
- 上士幌町 ●あんだらや ☎01564-2-4589 / 北居辺
- 旭川市 ●こども富貴堂 ☎0166-25-3169 / 7条8丁目
- 南富良野町 ●人來瑠(ニングル) ☎0167-52-3108 / 幾寅
- 札幌市 ●4プラブレイガイド ☎011-251-5574 / 中央区南1西4
- みんなる ☎011-756-3600 / 北区北14西3

★JR新得駅からは約10km、歩くと2時間程かかります。送迎車などはございませんが、JRで新得に到着された方は下記(会場直通)まで電話ください。タイミングが良ければ、他の誰かの車に便乗できるかも知れません!

- お問い合わせ ☎0156-64-3923 (映画祭事務局)
  - 会場直通(会期中のみ) ☎0156-64-3161 (新内ホール)
- または ☎090-8278-6839

<http://kuusunomori.com/>

第13回 Shintoku

# 空想の森 映画祭

SHINTOKU KUSO NO MORI FILM FESTIVAL 2008

2008年  
9月13日(土) ~  
9月15日(祝)

場所:北海道新得町  
にいない  
新内ホール  
(旧新内小学校)

主催:SHINTOKU 空想の森映画祭実行委員会  
共催:北海道新聞社  
財団法人 北海道文化財団  
後援:北海道・北海道教育委員会  
新得町・新得町教育委員会



HOKKAIDO  
ARTS FOUNDATION  
財団法人 北海道文化財団



# 新得から...

この夏、新得から生まれた映画が2本封切られました。1本は田代陽子監督の「空想の森」、これは空想の森映画祭の申し子とでも言うべき映画、もう1本は藤本幸久監督の「アメリカばんざい」、空想の森映画祭実行委員長が放つ入魂の1本です。Shintoku空想の森映画祭、96年の第1回から数えて13回目、地元新得から生まれた映画が2本…今年はちょっと特別な映画祭になりそうです！

## 第13回 shintoku 空想の森映画祭 プログラム

	10:00	12:00	18:00	21:00			
<b>9月13日(土)</b>		●13:00～ <b>「西陣」</b> 斉藤貴志監督作品 ■上映後トークセッション	●16:00～ <b>小池照男プログラム</b> ■8mmフィルム作品を中心に！	●18:30～ <b>「アメリカばんざい」</b> 藤本幸久監督作品 ■上映後トークセッションあり	●21:00～ <b>オープニングパーティー</b> 参加費■1,000円		
<b>9月14日(日)</b>	●10:00～ <b>「Marines Go Home」</b> ★2008年版 藤本幸久監督作品 ■上映後トークセッションあり	●13:00～ <b>元国労組合員 高久保氏が語る</b> 映像(TV朝日の番組より) <b>「国鉄が死んだ日」</b>	●14:15～ <b>落語二席 橘家扇三 師匠</b>	●15:45～ <b>「空想の森」</b> 田代陽子監督作品 ■上映後トークセッションあり キャスト&スタッフ大集合!	●19:30～ <b>N'DANA LIVE!</b> 山北紀彦+皆吉恵理子+マサト	●21:30～ <b>飛び入り タイム</b>	●23:00～ <b>妄想の森 PART II</b>
<b>9月15日(月)</b>	●10:00～ <b>フォンミン 「鳳鳴」</b> 中国の記憶 王兵 監督作品	●13:30～ <b>「リック・ソルト 僕とばあちゃん」</b> ライオン・フェルドマン監督作品	●16:00～ <b>宇井ひろし &amp;ウラッキー・シゲル LIVE!</b>	●18:30～ <b>さよなら パーティー</b> 参加費■1,000円	<b>おながい</b> ■ゴミ削減にご協力! 空想の森映画祭ではゴミ「ゼロ」を目指しています。なるべく、マイ箸・マイカップなどをご持参ください。		

### 9.13.sat

**「西陣」** 2006年/日本/カラー/ビデオ/118分 ■13:00～/上映後トークセッションあり。  
かつては織物の産地として栄えた京都西陣。着物職人の南さんの町家は新しく始まった伝統文化祭の事務局になっていた。そこに韓国人留学生の金さんがやって来る。街の人たちの様々な想いを乗せてお祭りの準備が進んで行く。  
**斉藤貴志監督** 京都造形芸術大学に入学後、映画制作を開始。佐藤真監督のゼミにてドキュメンタリー映画を学ぶ。現在もドキュメンタリー、フィクション問わず積極的に制作を続ける。

**小池照男プログラム** ■16:00～8mm 作品を中心に!  
★異色の映像作家・小池氏の独特の世界をお楽しみあれ!  
**小池照男 作家略歴** 1951年生れ、1977年笛吹き太鼓叩きを目指すか果たせぬ夢のままイラン石油コンビナート建設に従事、1979年絵画を経て映画製作へ、1981年「生熊系」作品シリーズ開始、1984年ヴォウリアンシネマテーク設立自主制作作品の上映を中心に活動、1989年RETINA映像フェスティバル(ハンガリー)参加、1993年より同フェス審査員、1996年企画展「映像のコスモロジー」をギャラリー2001(神戸)にて毎年主宰、2008年2月12日目を迎えた、「7周年記念展2001」フェスティバル実行委員長、1997年「生熊系」作品とダンスのコンプレッション開始、2006年ダンサー・演出家(笠井勲)舞台映像参加、個展「グループ展多数、2007年大阪府方にて個展、2008年1月神戸アートビレッジセンターにてインスタレーション:生熊系+ダンス

### 「アメリカばんざい」～crazy as usual～ ■18:00～

2008年/日本/カラー/ビデオ/118分/藤本幸久監督作品  
日本に数多くある米軍基地。米兵の多くは二十歳そこそこの若者たちだ。彼らはどこから来たのか、どこへ帰ればいいのか。そんな問いに導かれて始まったアメリカの旅。出会ったのは、戦争へ行った青年、イラク戦争を拒否した兵士、兵士の家族、路上で暮らす人たち、劣化ウランの後遺症に苦しむ元兵士、イラクで子どもを失った親たち、ブートキャンプの新兵たち。戦争が「日常」の国で若者たちは、日々、兵士に育てられ、戦場へ送られ続ける。

**監督●藤本 幸久** 1954年、三重県四日市市生まれ。早稲田大学卒業後、東京でドキュメンタリー映画の製作に参加。1995年、上映後で話したことをきっかけに新得町に移住。活動の拠点を北海道に移す。監督作品に『教えられなかった戦争』『森と水のゆめ』『闇を掘る』等。新得空想の森映画祭実行委員長。

### 9.14.sun

**「Marines Go Home 2008」**  
★ディレクターズカット版★ ■10:00～  
2008年/日本/カラー/ビデオ/118分/藤本幸久監督作品  
米軍の新基地建設を11年間止め続けている沖縄・辺野古(へのこ)のおしやおばあ。20年間の闘いで米軍の射撃場を撤去させた韓国・梅香里(メハンニ)の漁民。40年間、北海道・矢白別(やうすべつ)演習場のど真ん中に暮らし続ける農民…。志を守り、屈せずに、闘い続ける人々の姿がある。

**元国労組合員 高久保氏が語る** ■13:00～映像とトークセッション  
一人の労働者(川崎保線区:国労)の涙と、怒りをとおして、職場でどんなに理不尽な行為が国鉄当局によって行われたかが暴かれてゆく…21年という時が経過した。…しかし…怒りは止まない。  
高久保(当時43歳・川崎保線区分会会長)1944年生まれ、1964年国鉄入社、川崎保線区、東京第一ペンディング分会長、2005定年。現在有機野菜の栽培と、マラソンに明け暮れている。厚木第四次爆音訴訟団座間支部長

◆**ホンモノのブートキャンプはこれだ!**  
ブートキャンプ、そこはダイエットの場ではない! 正しい兵士をつくる場所!  
この映画の主人公は、24歳の二人の青年、ダレルとパブロ。  
ダレルはイラク帰還兵。高校卒業後、どんなに働いても生活できず、最後の手段が陸軍だった。イラクに派遣され、イラク市民100人を殺す戦闘を経験する。  
パブロは元海軍兵士。バイトを3つ掛け持ちしても、大学の学費が払えず、海軍へ。横須賀に駐留中、妻とある女性・詩織と出会い、やがてイラク派遣を拒否する兵士となる。  
米軍は「志願制」だが、その実態は「貧困徴兵制」と多くのアメリカ人がいう。「大学へ行くため」技術を身につけるため「医療保険のため」格差社会の底辺から、若者たちが戦場へと押し出されてゆく。世界一の経済大国アメリカで、国民の100人に一人、350万人がホームレスだ。貧困、格差社会へと突き進む私たちの国・日本。アメリカの今が、日本の近未来なのだろうか。

■21:00～**オープニングパーティー** ■おいしいワインとチーズがついて、ひとり1,000円。  
(第一部)小池照男さんの笛(ソロ)  
(第二部)新得発! の映画・予告編一挙上映  
①「空想の森」 ②「Marines Go Home」 ③「アメリカばんざい」

辺野古、梅香里、矢白別。基地と隣り合わせに住む人の、静かな強い意志と暮らし。日本を戦争をする国にはさせない…瀬戸際の闘いは今日も続いている。2005年の完成から3年、新編集の2008年版には、米軍再編の日本最終合意の後も、日々闘い続ける沖縄・辺野古の人たちの姿がある。2006年10月、日本政府は辺野古へ改めて新基地をつくることに合意、防衛省による「事前調査」と称する作業が再び始まった。2007年5月、政府は海上自衛艦(豊後(ぶんご))を辺野古へ派遣。海の安全を守るはずの海上保安庁も、辺野古住民の阻止行動に対して、執拗に妨害を繰り返す。2008年7月、今日も、毎日、辺野古の海へと向かう住民たち。海底への調査機器の設置を阻止するために、海底にしがみつくと。防衛省の作業員らの激しい暴力。辺野古の住民たち自身が撮影した海中の映像と共に、彼らの静かなメッセージに、耳を傾けて欲しい。

**映像「国鉄が死んだ日」** ■87年3月放映・テレビ朝日モノ・ニングショー「分割・民営化」についての特集番組から一部抜粋してご覧いただけます。  
鉄道を愛した男たち/列車を走らせ 線路を守り/国鉄を支えてきた/安全輸送に 責任と誇りをもってー/国民の足であり国の動脈であった/いま114年の歴史を閉じる/「分割・民営化」なぜ国鉄は解体され/なぜが息の根を止めたのか  
アナウンサーは語る「明日3月31日をもって、国鉄は無くなります。「分割・民営化」の名の下に、国民の鉄道、日本国有鉄道が無くなってしまふわけですね。いくつかの株式会社に分かれるということです。この新しい会社のスタートを心から喜ぶ人もいれば、不安をもって迎える人、あるいは強い怒りをもって、新しい会社のスタートを見守る人などいろいろいるわけなんです。「分割・民営化」がなぜこういう事になったのか、きょうはいろいろと考えてみたいと思います…」

### 橘家(落語家)



### 橘家扇三 たちばなやせんぞう

**第一席 九条落語「長屋の憲法談義」**  
マクラにびりりと山葵の効いた風刺を入れたあと、落語の世界のハッあんとか隣居さんの憲法談義がはじまる。聞きかじった内容を女房に話すが…  
…(中入り)10分の休憩…

**第二席 古典落語「井戸の茶碗」**  
「これは江戸時代のお断で。麻布の谷町に清兵衛さんという正直者の屑やさんがありまして…」金がすべてという世の中と正反對。金にきれいな三人の正直者がでてくる聴いて気持ちいい江戸落語。

### 「空想の森」お披露目上映

始まりは、「空想の森映画祭」との出会いでした。ずいぶん長い時間がかかったけれど、一本の映画が北海道新得町から生まれました。

**田代陽子** 東京生まれ。1996年、SHINTOKU空想の森映画祭に出会う。その後、藤本監督の映画製作のスタッフに、「森と水のゆめ」(1998年)で助監督、「闇を掘る」(2001年)で編集に携わる。同時に空想の森映画祭の運営スタッフにもなる。2002年、初監督作品「空想の森」を16ミリフィルムで撮影を始める。資金や人材に行き詰まり、2年程撮影を中断。2005年、スタッフを招き直し、ビデオに切り替えて撮影を再開する。2008年、完成。7月、ポレポレ東中野(東京)で公開がはじまる。

### ■19:30～ LIVE!「アフリカの太陽、奄美の風」山北紀彦&皆吉恵理子&マサト★料金別途/2,500円(前売/2,000円)

**山北紀彦**  
北大水産学部在学中に旅したカメルーン共和国で木をくりぬいて作った太鼓の魅力に取り憑かれ、帰国後北海道のカノキとエソシカルの皮で太鼓を自作し演奏活動を開始。  
同大学院在学中の1997年、モスバーガー地球遊学生としてケニアにて太鼓のリズムを学ぶ。以来プロ活動に入り、純日本人パーカッションユニット[N'DANA](ンダナ)を、MASATO、三田健司らと結成し北海道を拠点に全国で演奏活動を展開。最近では木琴を自作し、好評を得ている。

**皆吉恵理子**  
鹿児島県奄美市(旧・名瀬市)出身。幼少の頃から、母のシマ唄を聞いて育つ。小学校5年生から、奄美シマ唄・第一人者(坪山豊)(つばやまゆたか)氏に師事。  
2001年 日本民謡協会民謡・民舞・奄美連合大会協会賞争奪戦 優勝  
2004年 セントラル楽器より、純シマ唄CD「よりより」を発表  
2005年鹿児島県民謡王座決定戦決勝大会 青年之部 優勝  
シマ唄を通して島の文化などを伝える活動を全国で行っている。

**木村 優斗**  
京都府出身。1984年、ジャズドラマーを目指し渡米。ジャズをはじめ世界中の音楽やミュージシャンに出会う。特にドン・チェリー(トラント)との共演でワールドミュージックの世界に目覚め、パーカッション奏者となる。パット・メセニー、DD・ジャクソンなどと共演、ピロー・バングカルテットのレギュラードラマーとして活動していた。  
2000年に帰国後、厚沢部町に在住。アフリカン・パーカッションユニット[N'DANA]で活動。アイヌ民族のトンクリ奏者OKI、川村修、梅津和時、などと共演。ラテン、アフリカ、ワールドミュージック、ジャズなど幅広く活躍している。

### ■23:00～「妄想の森映画祭」

2007年に紛れ込みました「妄想の森映画祭」。今回上映は先年の「カンフーケーキ」!「原人のすべて」で皆様のご機嫌をうかがいました映像ユニット「龍児兄弟」が一年の歳月とアイデアを注ぎ込みました「クレリアニム」を大公開!  
●公開予定作品「マンガリア」「幸福論」「カッパくんとツチノコくん」他 ※ その他実験、記録作品など上映予定! 今年もおつきあい下さいませ!

### ★スペシャル企画★14日(日)11:00～食材がなくなるまで!～15:30終了

## 「新得・食の広場」9.15.mon

**「鳳鳴」フォンミン**—中国の記憶 ■10:00～監督:王兵(ワン・ピン)/中国/2007/中国語/カラー/ビデオ/183分/日本語・英語字幕あり  
■ひとりの老女が雪道を歩きアパートへ向かう。赤い服を身にまといソファーに腰を掛けた彼女の名は、和鳳鳴(ホー・フォンミン)。地方の新聞記者として働いて結婚したが、同じく記者である夫の執筆した記事が原因で、反革命分子のレッテルを貼られ、ふたりは別々の強制収容所へ送られてしまった…。1950年代以降の中国で起きたふたつの真正運動が数々の迫害を受け、1974年に名誉回復するまでの、約30年にわたるひとりの女性の壮大な物語が綴られていく。9時間の超大作「鉄西区」で本映画祭2003大賞を受賞した王兵(ワン・ピン)監督の最新作。

### ■16:00～★LIVE!

**宇井ひろし &ウラッキー・シゲルライブ**  
有機農業の暮らしと音楽を作曲することの融合をめざすという変な生き方をしてみました。その中で出会ったステキな人達とこの地の豊かな自然に育てられた歌の数々。それは私たち自身への応援歌でもあります。古い校舎で会いましょう!  
宇井ひろし 新得町在住。/歌・ギター・マンドリン・ハーモニカ 代表曲/「青虫の歌」「つるばら」。

■**出店者募集中!**  
映画祭会期中、会場でお店を出してくれる方を募集しています。ギャラは出ませんが、映画監督やミュージシャンなど、普段なかなか出会う機会のない人種とお友達になれるかも? ……ととにかく一緒に盛り上げれば楽しいです!  
(☆ご連絡)090-6216-1528/ねこまたや のだ

■**ボランティア STAFF 募集中!**  
会場設営・受付係り・カフェの店番など…手伝っていただける方を募集中です。ギャラは出ませんが、映画監督やミュージシャンなど、普段なかなか出会う機会のない人種とお友達になれるかも? ……ととにかく一緒に盛り上げれば楽しいです!  
(☆ご連絡)090-6216-1528/ねこまたや のだ

http://kuusunomori.com/

お問い合わせ ☎0156-64-3923(映画祭事務局)  
■会場直通(会期中のみ) ☎0156-64-3161(新内ホール)  
または ☎090-8278-6839